

全国遷延性意識障害者・家族の会 21 周年記念

結成 10 周年記念

遷延性意識障害者・家族の会 九州「つくし」2025 年 秋の講演会 in 宮崎 (企画書)

全国遷延性意識障害者・家族の会と遷延性意識障害者・家族の会九州「つくし」は、事故や病気で意識障害が遷延した重度の障害者の交流をはかり、悩み事などを相談できる、また、講演会、勉強会を通じて知識を吸収し、介護技術を学び、会員のレベルアップを目指す活動をすすめています。今回は九州「つくし」の結成 10 周年を記念し、全国会と共同企画にて下記の内容で講演会を開催します。

今、日本では災害が多発しています。健常者の皆さんにとっても危険極まりない命に関わる災害への関心は高まっています。その中で、障害者はいざ災害発生時に避難行動となれば簡単ではありません。複数人でなければ避難行動をとることができない、特に災害時となれば十分に実践できる保証はありません。立木先生にご講話頂き防災の正しい知識を学び日々の生活から備えていき、安心に暮らせる事を目指します。

また、是非この機会に講演会に参加いただき遷延性意識障害者のご理解を深めていただければ幸いです。

演題 「誰一人取り残さない防災に向けて」

第一部 13:30 講演「誰一人取り残さない防災に向けて」

第二部 15:30 重度障害者の防災についての様々な疑問に答える

講師 立木 茂雄氏 同志社大学社会学部社会学科 教授

終了 16:30 閉会後懇親会

- 開催日時 2025 年 11 月 16 日 (日) 13:30 ~16:30
- 会場 宮日会館 〒880-0812 宮崎市高千穂通 1-1-33 電話 0985-26-9315
- 日本損害保険協会助成事業 (予定)
- 入場料 無料
- 参加対象 遷延性意識障害者と家族・関係者、医療・福祉関係者、一般、
- 定員 250 名
- 参加方法 会場と Zoom 配信
- 主催者 全国遷延性意識障害者・家族の会
遷延性意識障害者・家族の会 九州「つくし」
- 共催者 日本意識障害学会
- 後援者 厚生労働省、国土交通省、(独)自動車事故対策機構

宮崎県、宮崎市、宮崎市自立支援協議会、上田脳神経外科、NHK 厚生文化

事業団、MRT 宮崎放送、UMK テレビ宮崎、MCN 宮崎ケーブルテレビ、

FM 宮崎、宮崎日日新聞、日本講演新聞、朝日新聞社、毎日新聞社、読売

新聞西部本社、

- 連絡先 遷延性意識障害者・家族の会 九州「つくし」

代表：谷口正春 TEL080-8562-0171、FAX092-526-0616

Email :kyusyu.ishiki@gmail.com

Facebook <https://www.facebook.com/senensei.kyushu.tsukushi>

立木先生プロフィール

専門は福祉防災学。特に大災害からの長期的な生活復興過程の解明や災害時の要配慮者支援のあり方など社会現象としての災害に対応する防災学を研究。1995年の阪神、淡路大震災時には、関西学院救援ボランティア委員会を組織し、約3カ月間で延べ7500名の学生ボランティアのマネージメントに当たった。1997年から2005年まで被災者復興支援会議のメンバーとして被災者の自立支援を目指して被災者、支援者と対話し、生活復興に向けた政策、政策の提言活動を続けた。また、2011年の東日本大震災時も、直後より現地に入って長期的な生活再建支援に関わり、障害者の被災から復旧復興までの支援について研究している。「誰1人取り残さない防災」をキーワードとした著書を多く出版。NHK総合や、NHK Eテレハートネットにも出演。

遷延性意識障害者・家族の会九州「つくし」

○結成年月日 2015年 4月19日

○団体の組織 構成 家族会員69家族、賛助会員174名、(九州各県,沖縄,山口)

○年間のおもな文化活動状況

総会、春の講演会、秋の講演会、福岡にて2ヶ月に一回の懇親会の開催、九州各県での懇親会の開催

連絡先住所 〒880-0944 宮崎市江南2-26-2 代表 谷口正春